

参考文献

- 1) 鈴木大和・松田昌之・瀧口茂隆・野村康裕・山下久美子・中谷洋明 (2020) : 合成開口レーダ (SAR) 画像による土砂災害判読の手引き、国土技術政策総合研究所資料、No. 1110
<http://www.nilim.go.jp/lab/bcg/siryou/tnn/tnn1110.htm>
- 2) 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 : 陸域観測技術衛星 2 号「だいち 2 号」(ALOS-2)
https://www.jaxa.jp/projects/sat/alos2/index_j.html
- 3) 日本リモートセンシング研究会 (2001) : 図解リモートセンシング、社団法人日本測量協会、pp62-65
- 4) 大内和夫 (2009) : リモートセンシングのための合成開口レーダの基礎 (第 2 版)、東京電機大学出版局、pp103-114
- 5) 日本リモートセンシング学会 (2011) : 基礎からわかるリモートセンシング、理工図書、pp271-277
- 6) 資源観測解析センター (1992) : 資源探査のためのリモートセンシング実用シリーズ⑤合成開口レーダ (SAR)、pp271-277
- 7) 鈴木大和・松田昌之・野村康裕・中谷洋明 (2019) : SAR 画像の後方散乱強度変化による土砂災害調査手法の適用、土木技術資料、Vol. 61、No. 12、pp16-19
- 8) 加藤圭太・山崎文雄 (2010) : ALOS/PALSAR 画像を用いた 2008 年岩手・宮城内陸地震による水域の変化抽出、日本地震工学会論文集、第 10 巻、第 3 号、pp. 1-11
- 9) 井上和樹・リュウ ウェン・山崎文雄 (2017) : 高分解能衛星 SAR 画像の変化抽出に基づく津波による橋梁被害把握、日本地震工学会論文集、第 17 巻、第 5 号、pp. 48-59
- 10) 阪上雅之・神山嬢子・野呂智之・古瀬慶博・中嶋憲・山本一二三 (2017) : 二時期衛星 SAR 強度画像を用いた土砂移動箇所の判読特性 (平成 28 年熊本地震を例に)、平成 29 年度砂防学会研究発表会概要集、pp. 460-461
- 11) 渡邊 学 (2018) : 合成開口レーダによる森林伐採監視、Journal of The Remote Sensing Society of Japan、Vol. 38、No. 5、pp. 458-461
- 12) 松岡昌志・山崎文雄 (2001) : 1995 年兵庫県南部地震での建物被害地域における人工衛星 SAR 強度画像の特徴、日本建築学会構造系論文集、第 546 号、pp. 55-61
- 13) Youko NAKANO・Takao YAMAKOSHI・Takeshi SHIMIZU・Keiji TAMURA・Shoji DOSHIDA (2010) : The Evaluation of Eruption Induced Sediment Related Disasters using Satellite Remote Sensing - Applications for Emergency Response、International Journal of Erosion Control Engineering、Vol. 3、No. 1、pp. 34-42